



消費者教育NPO法人  
お金の学校  
くまもと

消費者教育NPO法人

# お金の学校くまもと

会報・第6号 2007年 6月発行

〒862-0950 熊本市水前寺2-21-19-2F水前寺NPOハウス TEL・FAX 096-384-4453  
<http://www7a.biglobe.ne.jp/~ngaku/> gakkou@sat.bbiq.jp 発行責任者 徳村美佳

## 自分に気づくということ

代表 徳村美佳

ごぶさたしております。徳村です。はじめに、会報発行が随分遅れてしまったこと、心よりお詫び申し上げます。年4回発行ということでしたが、昨年はマンパワーの問題等により、2回しかお届け出来ておりません。最近、ありがたいことに会報発行を担当していただける方とめぐりあえました。今年度は、年4回の発行ならびに紙面の充実をお約束できるものと思います。

多重債務のご相談を受けていると、これは非常に難しいケースだなと痛感するがあります。ある若い女性は、福祉関係の勤務のあとスナックでアルバイトをしています。借金の原因は、やさしい訪問販売のおにいさんが勧める高額な布団、友達が勧める下着屋やマルチ商法・・・職場には、借金があることを話しており、一度正職員と声がかかっていますが、夜のバイトができなくなるので断っています。この女性は、お金の学校くまもとに相談する1年前に行政の相談窓口で相談しています。その際にも、当然債務整理を勧められましたが、保証人である親と親類に迷惑をかけるのがイヤ、実家にこれ以上問題を持ち込みたくない、心配かけたくないとのことでお金を回し続ける道を選びました。実家の問題とは、認知症の祖母を身体の不自由な母親が介護していること、きょうだいの借金を両親が返済していること、親が借金することを嫌っていることなどです。自分でも、もうどうしようもないとわかっています。昼も夜も働く日々がそう長く続かないこともわかっています。が、債務整理する踏ん切りがつかません。もっと悪い環境に陥るまで踏ん切りがつかないかもしれません。もっともっと悪い環境におちていくのかもしれません。この女性は、どうやったら多重債務の状態から抜け出せるのでしょうか。

多重債務の相談を受けている中で、問題の根っこのひとつは、育ち、家族、家庭環境だと確信が持てるようになってきました。分かれ道に立ったときに、なぜその道を選ぶのか、なぜそういう判断をしてしまうのか・・・なぜ、家族や身近なひとに相談できないのか、なぜ考えてしまうのか・・・自分の考え方のクセに気づく、自分に気づくこと、これが多重債務状態から脱するための第一歩ではないでしょうか。そして、家族に相談できなくても、だれかに言えたら・・・それを聴けるおとなが増えることが、多重債務の問題の未然防止につながると考えています。

## 当期1兆7千億円超の赤字

### 一消費者金融大手の今年3月期の連結決算一

5月11日の新聞で消費者金融大手の今年3月期の決算が報道された。それによるとアイフル・アコム・プロミス・武富士4社とも赤字に転落。借り手から払いすぎた利息の返還を求める動きが急増したことが要因である。つまり出資法の上限金利(29.2%)と利息制限法の上限金利(元本によって15~20%)の中間に当たるグレーゾーン金利(灰色金利)で金を借りた顧客から利息の返還請求が急増したのが原因であり、借り手による将来にわたる利息返還請求に備えるために引当金を積み増したため収益を圧迫したものである。

また、4社の3月末の貸付金残高の合計は、約6兆5400億円となり、1年前に比べて7.3%減少しており、拡大を続けてきた消費者金融業界が大きな曲がり角を迎えている、と報じている。2006年末の新貸金業法の成立にともない20年以上にわたって膨張してきた消費者金融業界のバブルがはじけ、業容が急速に縮小すると見られていたが、早くも現実のものとなってきている。各社ともこうした環境の変化に対応すべく「灰色金利」を撤廃し、新規貸出金利の上限を現在の27.375%から18%に引下げを打出したり(アコム6月18日以降)、正社員の希望退職を募ったり、店舗の統廃合にも着手、中小企業も含めた再編も加速しており、中小のサラ金業者の中には廃業の動きも予測されている。大手銀行の07年3月期決算にも消費者金融の巨額赤字が影響を及ぼしてきている。(2007年3月期の大手銀行6グループの連結純利益は、過去最高だった前期から9.5%減少)

#### 消費者金融4社の07年3月期連結決算

単位:億円

	貸付金残高	営業収益	当期損益
アイフル	19,852(▼11.1)	4,990(▼9.2)	▼4,112(一)
アコム	16,323(▼4.2)	4,236(▼4.9)	▼4,379(一)
プロミス	14,918(▼5.6)	3,689(▼3.2)	▼3,782(一)
武富士	14,318(▼7.0)	3,289(▼6.4)	▼4,812(一)

#### 大手銀行の2007年3月期決算

単位:億円

	最終利益	実質業務純益	不良債権比率	自己資本比率
--	------	--------	--------	--------

三菱UFJ	8,809(▼25.4)	11,740(▼12.4)	1.46(▼0.61)	12.58(0.38)
みずほ	6,209(▼4.4)	8,445(▼5.0)	1.65(0.24)	12.48(0.86)
三井住友	4,413(▼35.7)	7,406(▼23.3)	1.2(▼0.5)	11.28(▼1.11)
りそな	6,648(73.4)	3,820(10.6)	2.46(▼0.09)	10.56(0.59)
住友信託	1,038(3.7)	1,759(6.8)	0.9(0.0)	11.40(0.50)
三井トラスト	1,127(▼5.7)	1,770(▼3.2)	1.6(▼0.1)	12.12(▼0.23)

『多重債務者問題』を広く・深く理解しよう！

# クレジットカウンセラー 養成講座

多重債務者問題への理解を広め、支援活動に取り組む人材の育成を  
目的として講座を開催します

- 募集人数** 20名（定員になり次第締め切らせて頂きます）  
**受講料** 全8回 15,000円(テキスト代含む)  
**申込み方法** 裏面の申込書をFAXまたは郵送ください。  
**申込締切** 2007年 7月13日(金)  
**対象者** 多重債務者問題に関心がある方、各種カウンセリングに関わっておられる方  
 行政等で多重債務者問題に接する機会のある方など  
 ※原則として全8回すべてに出席できる方

## 【日程・会場】

- 第1回 2007. 7/22(日) 国際交流会館 3F 国際会議室  
 第2回 2007. 7/29(日) パレア 10F 会議室6  
 第3回 2007. 8/ 5(日) 国際交流会館 3F 研修室1  
 第4回 2006. 8/19(日) 国際交流会館 3F 研修室1

## 【プログラム】

- 13:30 開会  
 13:40 講義1  
 15:10 休憩  
 15:20 講義2  
 16:50 事務連絡  
 17:00 閉会

## 【講師・テーマ】

大石菜奈美	養護教諭	「心理カウンセリングの役割とその手法」
川口 恵子	尚綱大学講師	「家計管理と生活再建」
詫間幸江	ファイナンシャルプランナー	「債務整理の基礎知識」
田中孝明	社会福祉士	「多重債務者問題への福祉的アプローチ」
徳村美佳	消費生活アドバイザー	「多重債務者問題とその対応 I」
鶴なつ子	消費生活アドバイザー	「DV・モラルハラスメントと多重債務者問題」
永尾廣久	弁護士	「弁護士からみた多重債務者支援のあり方」
三浦佑子	心理カウンセラー	「こころとお金の関係 -対人関係と多重債務者問題-」
松岡由利子	消費生活アドバイザー	「多重債務者問題とその対応 II」

(敬称略・あいうえお順)

## 主催 消費者教育NPO法人お金の学校くまも

# 事務局だより

### ◆平成 19年度通常総会を開催しました

標記総会を5月11日(金)水前寺NPOハウスで開催しました。正会員15名中5名が出席。(8名が書面による委任状を提出)総会は岩本さんを議長に選出し、第1号議案 平成18年度活動状況および歳入・歳出決算について、第2号議案 平成19年度事業計画及び歳入・歳出予算(案)について、質疑を行い承認しました。第3号議案 役員改選については、現在の役員が引き続き努めることとし、理事に徳村美佳・松岡由利子・平野裕子の各氏を、監事に永尾廣久氏を選任しました。また、第4号議案 会計監査報告を承認しました。

### ◆臨時総会を開催します

2007年6月23日(土)AM10時30分より

場所 玉名市高瀬蔵

### ◆出版祝賀パーティを開催します

「徳村美佳さんの初出版をお祝いする会」を6月23日(土)臨時総会終了後、12時30分より同会場で開催します。

### ◆クレジットカウンセラー養成講座を開催します

別紙要領で養成講座を開催します。19年度活動の骨格のひとつとなるものです。充実した講座となるように力を合わせて頑張りましょう。(チラシを参照下さい)

# 編集後記

突然、編集を担当することになりました内田理です。今年 3 月に正会員になったばかりで、活動経験もないままいきなり編集担当となりました。不慣れですが、宜しくお願いします。1947 年生まれで団塊の世代の走りです。3 月末に九州労金を定年退職、嘱託職員として再雇用で働いています。退職で少しだけ時間が取れるようになりました。年 4 回の定期発行に向けて頑張ります。